

Vol. 37 H29.11.14

「新庄北小学校」で出前講座！“常願寺川と共に生きていく”



新庄北小学校からの依頼を受け、小学4年生に向けて出前講座を実施しました。出前講座では、常願寺川の特徴や土砂災害について、映像や土石流模型等を交えて分かりやすく説明しました。新庄北小学校では、常願寺川に関する教育がとても盛んで、児童からは小学4年生とは思えないほどの鋭い質問や感想をたくさんいただきました。

開催日 : 平成29年11月14日(水)
場所 : 富山市立新庄北小学校
参加者 : 4年生(104名) 1組～3組
教員(3名)

**教室には常願寺川に関するポスターが
たくさん貼られていました！！**



【児童からの質問・感想】

- もろくなった堰堤を造り替える時は、また同じように造るのですか？
- 山腹工で種を植えるところへはどうやって行くのですか？
- 砂防堰堤を1基造るのにどのくらいの時間がかかりますか？
- 今でも土砂災害は起こっているから安心してはいけなと感じた。 等々

【今回講師を務めた北川企画係長の一言】

小学校4年生の児童達が、立山カルデラや安政5年の大災害、さらにはヨハネス・デ・レイケは勿論、森山茂さんや高田雪太郎さん、そして初代事務所長の赤木正雄さん等々を含め、常願寺川の治水事業について、沢山の事を既に学んでいる事に感動しました。